

コナチー（ファイザー社）を接種した方へ

～接種後（特に接種直後～数日間）は体調に注意しましょう～

ワクチンを受けた後は、**15分間**の経過観察を行います。

（過去にアナフィラキシーを含む、重いアレルギー症状を起こしたことがある方や、採血等で気分が悪くなったり、失神等を起こしたことがある方等は30分間の経過観察を行います）

ワクチン接種直後から、現れる可能性のある症状（アナフィラキシー、血管迷走神経反射）



- ・皮膚のかゆみ
- ・じんま疹
- ・紅斑
- ・皮膚の発赤など



- ・腹痛、吐き気など



- ・視覚の異常



- ・声のかすれ
- ・くしゃみ
- ・のどのかゆみ
- ・息苦しさなど



- ・蒼白
- ・意識混濁など

接種後しばらくの間は、会場でお待ちいただき、このような症状がみられた場合には、

ただちに、接種会場の医師、看護師等に伝えてください。

ワクチン接種後、数日以内に現れる可能性のある症状

本ワクチンは筋肉内注射のため、痛みや腫れなどの軽い副反応は頻繁に現れますが、通常、数日以内に治ります。**必要に応じて解熱鎮痛剤（市販薬でも可）を服用するなどして様子を見てください。**（日常生活に支障をきたす重い症状の割合は、ごくわずかです）

【症状の発現状況】

発現割合	50%以上			10～50%		1～10%
症状						
	接種部位の痛み	頭痛 疲労	筋肉痛 関節痛	下痢	悪寒、発熱 接種部位の腫れ	吐き気 嘔吐

このワクチンは2回接種を受ける必要があります。これらの症状の多くは、1回目の接種より2回目の接種時に高い頻度で認められ、また、高齢者よりも非高齢者に高い頻度で認められました。副反応が生じるのは、免疫反応のあらわれと考えられ、きちんと免疫ができていない証拠ともいえます。

ワクチンを受けた日の注意点

- ◆ 通常の生活は問題ありませんが、激しい運動や過度の飲酒等は控えてください
- ◆ 接種部位は清潔に保ちましょう。接種当日の入浴は問題ありませんが、注射した部位は強くこすらないようにしましょう
- ◆ 症状が続いたり、いつもと違う体調の変化や異常があれば、県の専門相談窓口もしくは、かかりつけ医や接種を受けた医療機関へ相談してください。

- ◆ 万が一、接種会場から帰宅後、症状等が現れた場合には、県が設置する24時間対応の専門相談窓口にご相談ください。

神奈川県新型コロナワクチン副反応等相談コールセンター

☎ 045-285-0719

新型コロナワクチンの副反応等に係る医学的知見を必要とする、専門的な相談を受け付けるコールセンターです。

予防接種による健康被害についての補償（予防接種健康被害救済制度）

- ◆ 新型コロナワクチンの接種により、健康被害が生じた場合には、予防接種法に基づく救済（医療費・障害年金等の給付）を受けることができます。申請には必要となる手続き等については、右記の厚生労働省「予防接種健康被害救済制度」をご確認ください

